

前橋東高校

理科部活動紹介

《目次》

- ①理科部について
- ②理科部の各班の紹介
- ③理科部の活動実績
- ④理科部のアイドル「上田さん」について

①理科部について

理科部は

- (1)ウスバサイシン班
- (2)ロボコン班
- (3)多胡石班
- (4)微生物班(new)

に分かれています。

それぞれの班が科学コンテストや科学オリンピックに向けて活動しています。

主な活動日、、、水曜日.金曜日

②理科部の各班の紹介

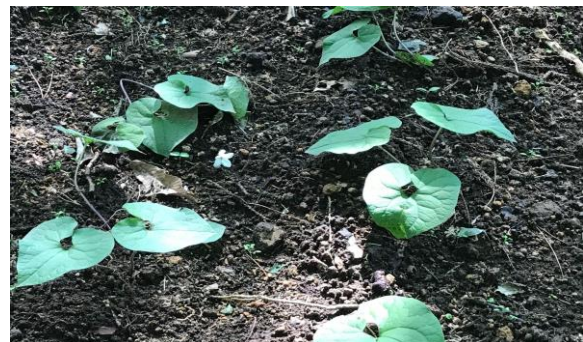
(1)ウスバサイシン班

ウスバサイシン班は、主な活動としてウスバサイシンの栽培に適した条件の研究と群馬県の天然記念物であるヒメギフチョウの保全活動を行っています。ヒメギフチョウは、主に長野や東北、赤城山などに生息していますが近年ヒメギフチョウの食草であるウスバサイシンが異常気象や動物の捕食により数が減少しているため、ヒメギフチョウの産卵数が激減しました。そのためウスバサイシンの保全対策として、ウスバサイシンをネットで囲むなどといったことをしています。

今年は、ウスバサイシンを捕食する動物の生態を調査する事と去年に引き続きウスバサイシンの栽培条件の研究をしていく予定です。



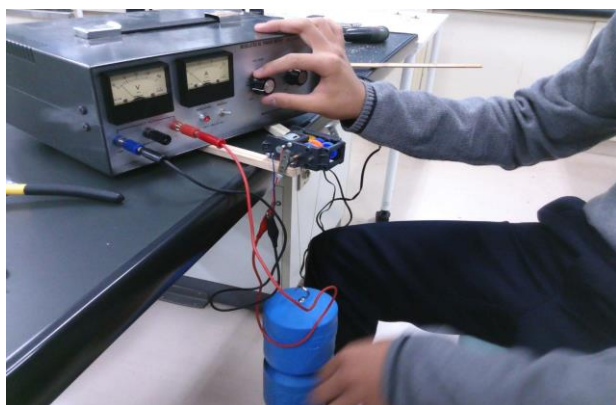
↑ ヒメギフチョウ



↑ ウスバサイシン

(2)ロボコン班

ロボコン班は、A,Bと2つの班に分かれて活動しています。主な活動はテーマに沿ってロボットを作製する前橋ロボットコンテストという大会への出場、群馬県理科研究発表会の参加などがあります。今後の活動として、ロボットを操作するための回路の作成やロボットの材料の調達、高校生物理チャレンジの参加のための物理の勉強や、ロボットに関する理科研究発表会に力を入れていく予定です。



↑ 実験の様子



↑ A班のロボット

(3)多胡石班

多胡石は、群馬県多野郡吉井町周辺で採掘される石材で、古くから吉井町周辺で利用され、現在でも住宅の壁や灯籠、墓石などで利用されています。実際に多胡石のある寺を巡り風化の様子を調べています。また多胡石の保護を目的に様々な条件で風化実験を行っています。

風化実験はすぐに結果が出るものではないので、これからも続けていきます。



↑ 調査の様子



↑ 多胡石

(4)微生物班

微生物班は今年から始動した班で、どんな速度で微生物が繁殖するのかなどを調べていく予定です。

③理科部の活動実績(令和4年度)

- 第66回日本学生科学賞群馬審査: **優秀賞**
- 第70回理科研究発表会 口頭発表地学部門: **自然科学専門部会長賞**
- 前橋ロボコン2022出場
- 日本地質学会ジュニアセッション出場
- 第12回高校生バイオサミット書類選考通過
- 科学の甲子園群馬県大会出場

④理科部のアイドル「上田さん」について

週に一度毎週金曜日に水槽と甲羅の掃除、 上田さんの散歩を行います。

理科部には上田さんの生態について記述された資料があります。外を散歩させて部員の想定を超えた速度で脱走し一時行方不明になることも、、、



↑ 上田さん